**本書のソースコードを利用するにあたって**

最終更新：2014.09.19

株式会社リックテレコム

書籍出版2部

●本書の中で、１つの動作確認が発生するたびに、その時点のソースコードを、それぞれ1つのフォルダに格納しました。各フォルダ名は、本書記載のリスト番号と同じです。複数のリストにわたってファイルを改造した後に動作確認を行っている場合、その途中段階でのソースは保存しておりませんのでご了承下さい。

●本書には、作成途上の中間ファイルを含め、全部で171本のファイルが登場します。この中には、同じソースの異なる場所を示しているケースなど、サンプルソースとして個別に扱う必要のないものがあります。そうした6本を割愛して、165本を用意しました。

●8章等で使うMy SQL Adminに直接入れるSQL文については、やはりリスト番号ごとにフォルダを作り、すべて「sql\_text.txt」というテキスト形式のファイルで保存しております。

●サンプルソースの内容は、本書の第1版第1刷および同第2刷に記載されたプログラムコードに対し、2014年9月時点における本書正誤表（URL：http://www.ric.co.jp/book/error/error926.html）の記載内容を反映したものです。このため、サンプルソースのファイルの行番号と、本書記載の行番号の間に一部ずれが生じていますので、ご注意ください。

●P138の「4-2-9」中のソースコードは、複数に分かれるので、次のような枝番を付けてフォルダに分けております。

staf f\_add.php　→　4-2-9-1

staf f\_add\_check.php　→　4-2-9-2

staf f\_add\_done.php　→　4-2-9-3

staf f\_delete.php　→　4-2-9-4

staf f\_delete\_done.php　→　4-2-9-5

staf f\_disp.php　→　4-2-9-6

staf f\_edit.php　→　4-2-9-7

staf f\_edit\_check.php　→　4-2-9-8

staf f\_edit\_done.php　→　4-2-9-9

staf f\_list.php　→　4-2-9-10

staf f\_ng.php　→　4-2-9-11

pro\_add.php　→　4-2-9-12

pro\_add\_check.php　→　4-2-9-13

pro\_add\_done.php　→　4-2-9-14

pro\_delete.php　→　4-2-9-15

pro\_delete\_done.php　→　4-2-9-16

pro\_disp.php　→　4-2-9-17

pro\_edit.php　→　4-2-9-18

pro\_edit\_check.php　→　4-2-9-19

pro\_edit\_done.php　→　4-2-9-20

pro\_list.php　→　4-2-9-21

pro\_ng.php　→　4-2-9-22

staf f\_branch.php　→　4-2-9-23

●P166の「5-5-3」中のソースコードも、複数に分かれるので、次のような枝番を付けてフォルダに分けております。

staff\_edit\_check.php　→　5-5-3-1

staff\_edit\_done.php　→　5-5-3-2

staff\_add\_done.php　→　5-5-3-3

pro\_add\_check.php　→　5-5-3-4

pro\_add\_done.php　→　5-5-3-5

pro\_edit\_check.php　→　5-5-3-6

pro\_edit\_done.php　→　5-5-3-7

staff\_login\_check.php　→　5-5-3-8

●サンプルソースは下記の環境において動作検証済みであることを証します。

Microsoft Windows 7(32ビット版、64ビット版)、Mac OS X　  
(いずれも2014年8月現在)

* Mac環境において、ページによっては文字化けする可能性がございます。その際は、先頭行に、

<meta charset="UTF-8">

を入れてみてください。以降、そのファイルにつきましては、書籍掲載の行番号に「＋１」をして見て下さい。

以上